

適用事例にみる 各種リッチクライアントの可能性

2005/01/18

株式会社 日立製作所 ソフトウェア事業部
山田健雄

Collaborative
E Business



Contents

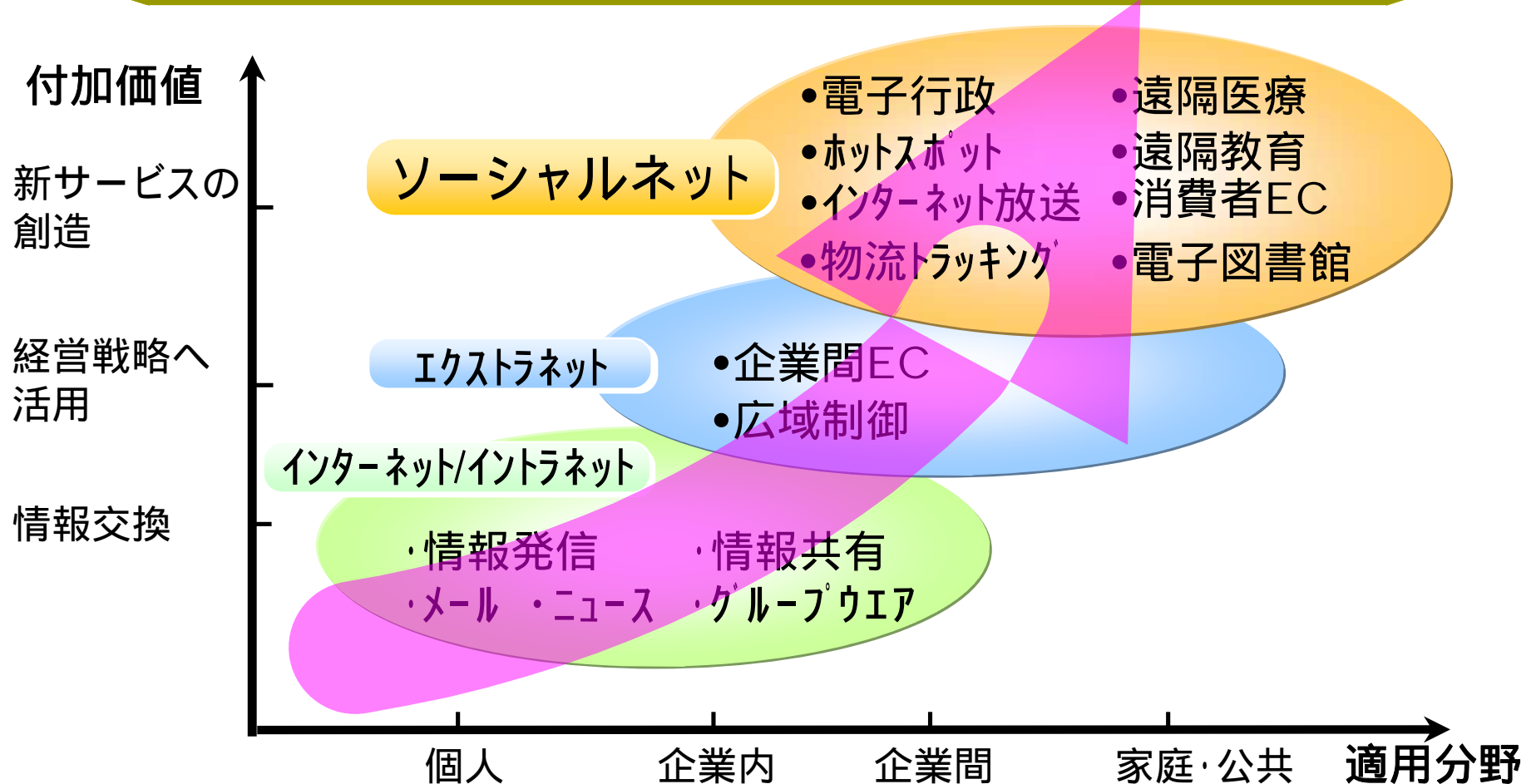
1 様々なシステムのWeb適用の広がり

2 各種リッチクライアントの適用事例

3 リッチクライアント選定について

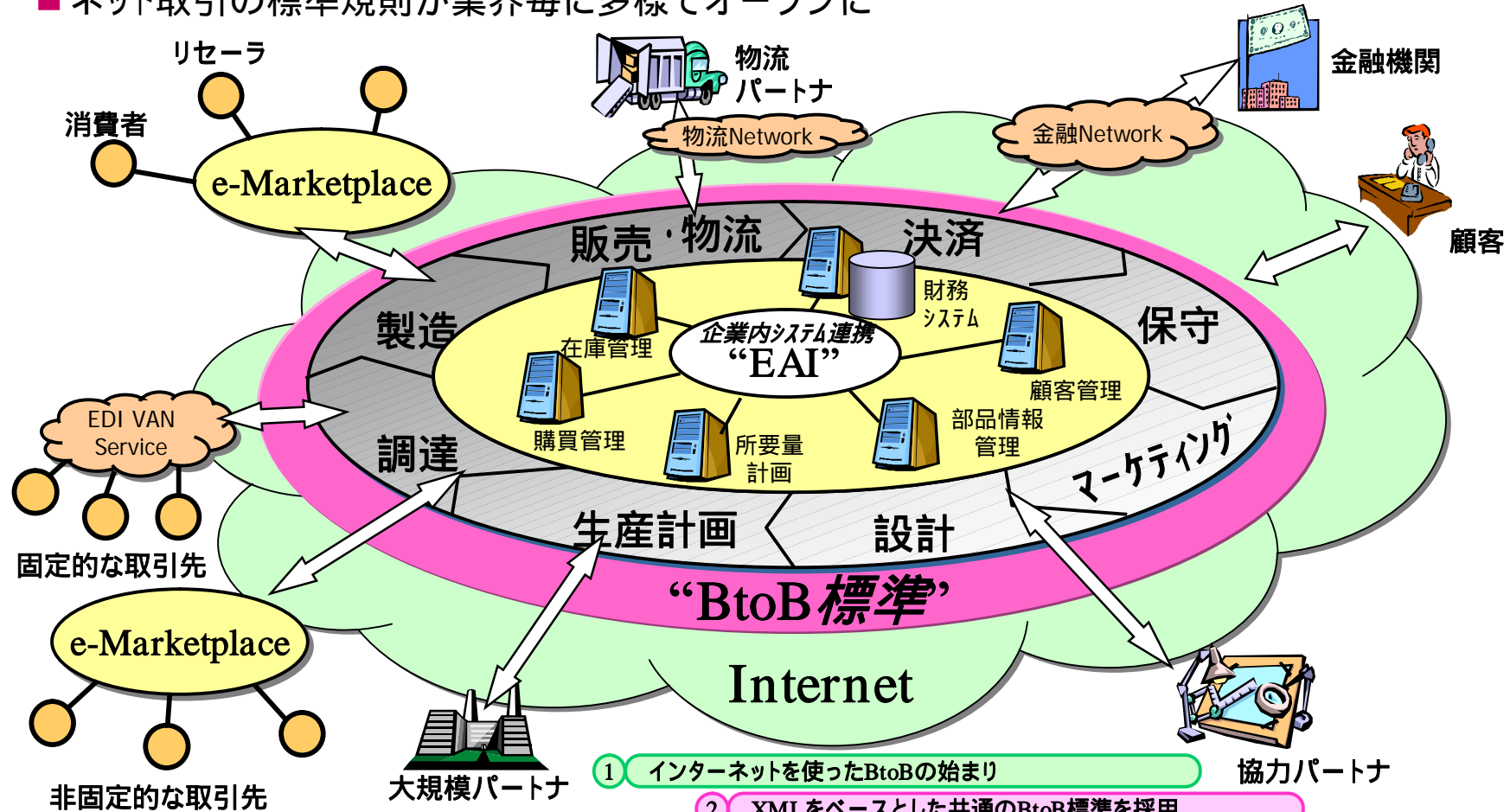


社会全体が情報ネットワークで支援されるソーシャルネット時代
顧客向けサービスの大競争時代

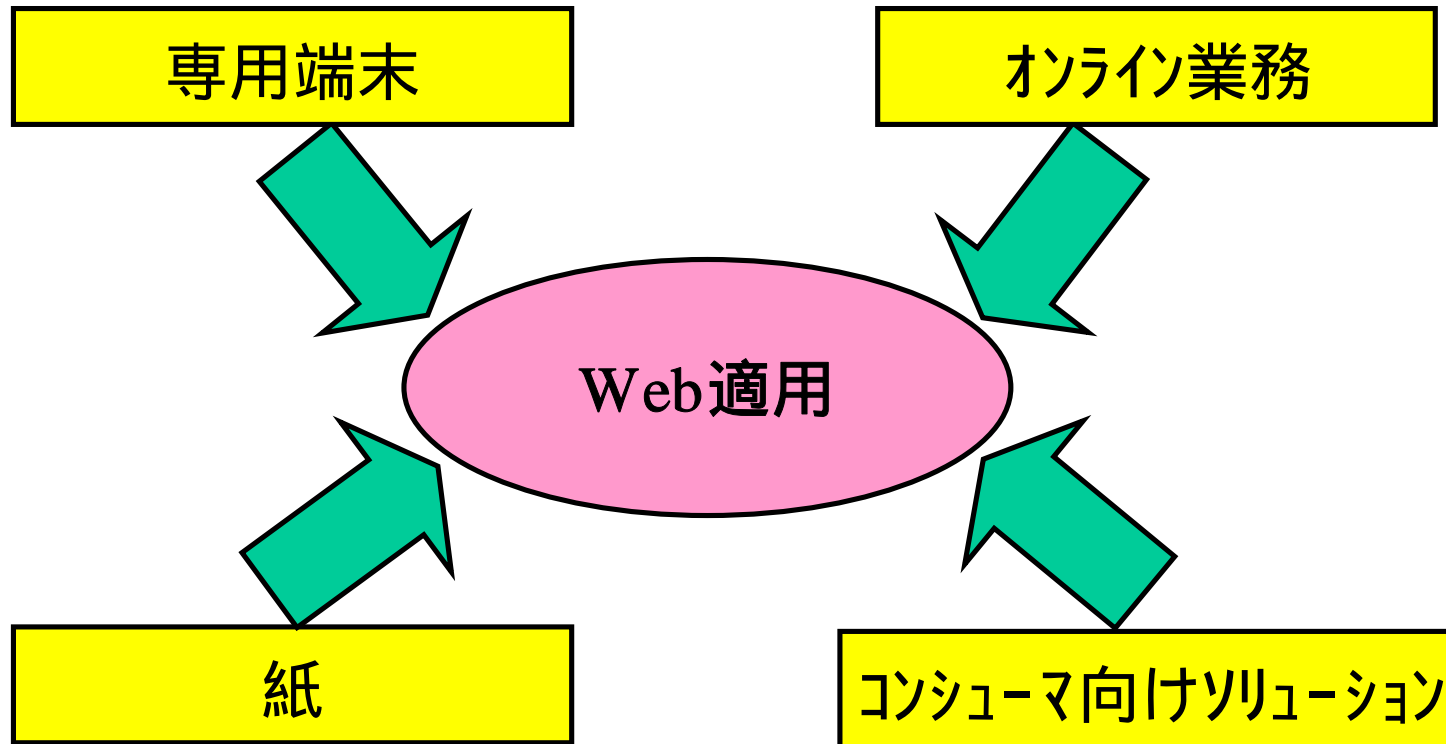


企業を取り巻くネット社会の進展

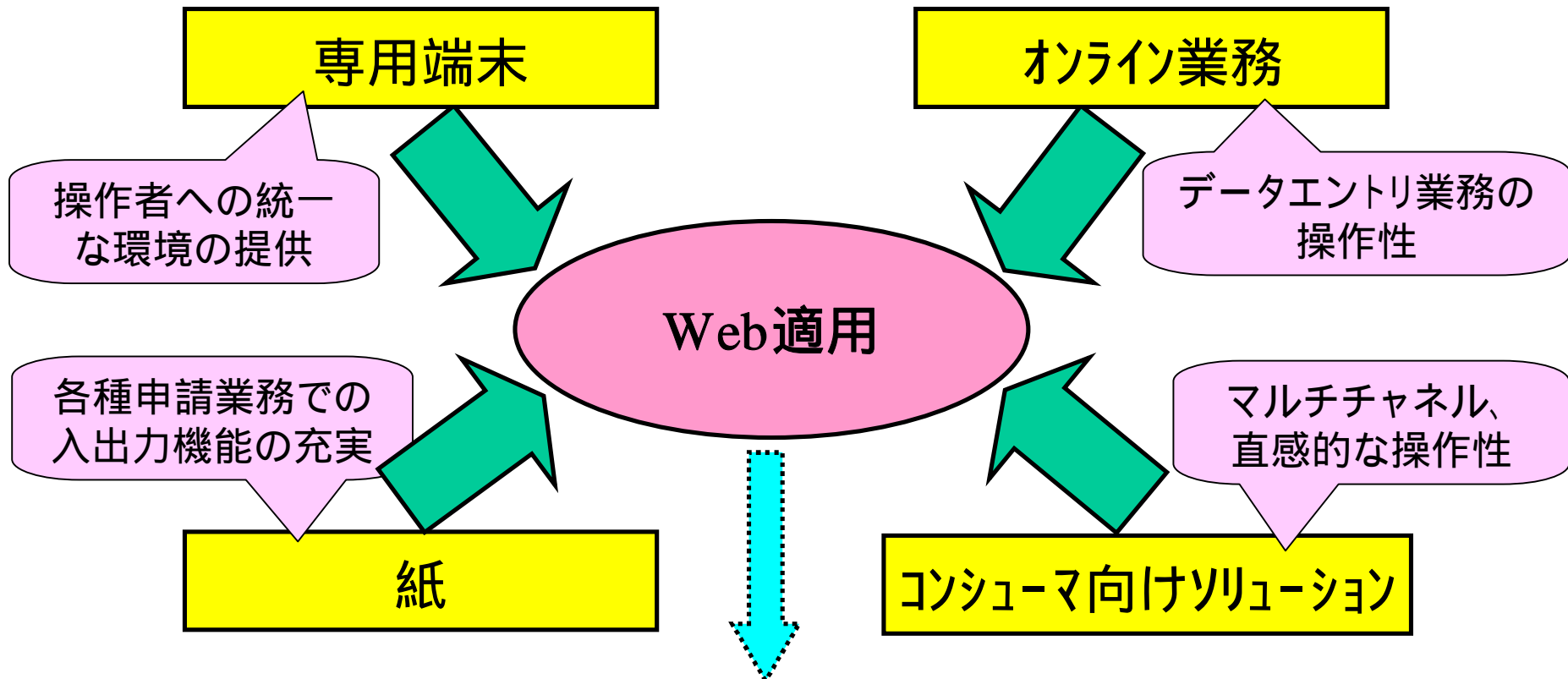
- ネットによるパートナーとの関係が企業経営を左右する時代
- 企業業務にパートナー取引システムが直結
- ネット取引の標準規則が業界毎に多様でオープンに



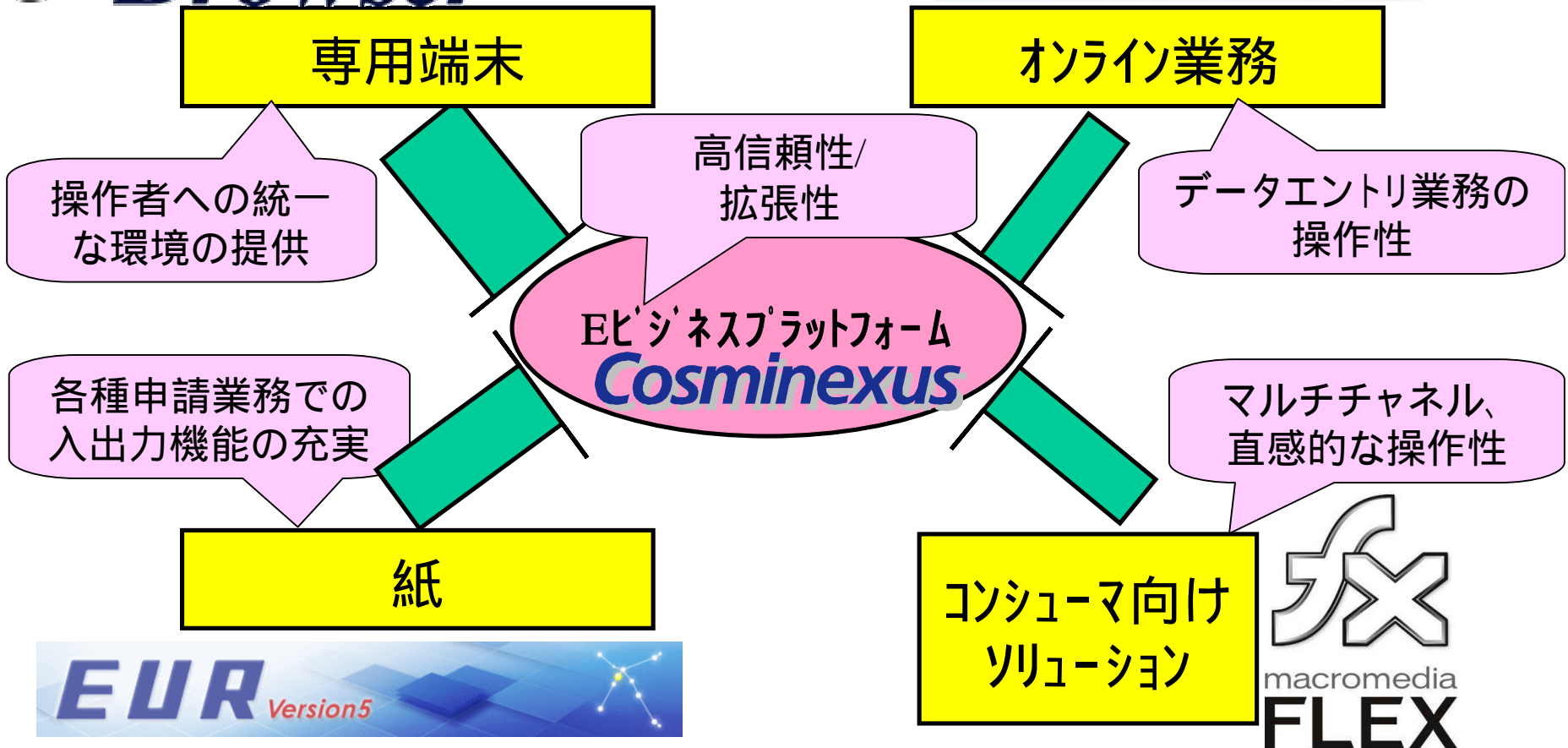
- 1 インターネットを使ったBtoBの始まり
- 2 XMLをベースとした共通のBtoB標準を採用
- 3 企業間取引のプロセス全般がBtoB標準に移行
- 4 BtoB標準と企業内情報システムの連携 (EAI技術)



統一なインフラとしてブラウザを活用
ただし、それぞれ必要とする要件は異なる



必要とされる要件にあったリッチクライアント適用がポイント



Contents

1 様々なシステムのWeb適用の広がり

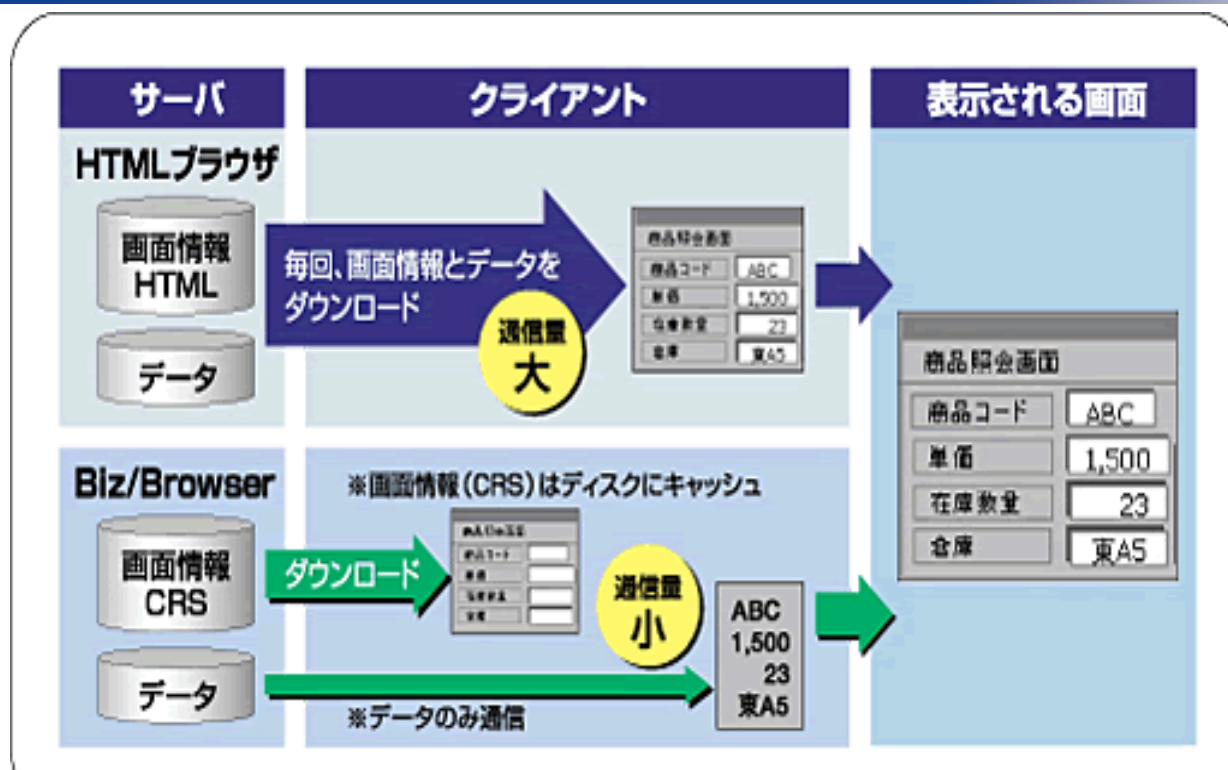
2 各種リッチクライアントの適用事例

3 リッチクライアント選定について



Biz Browser

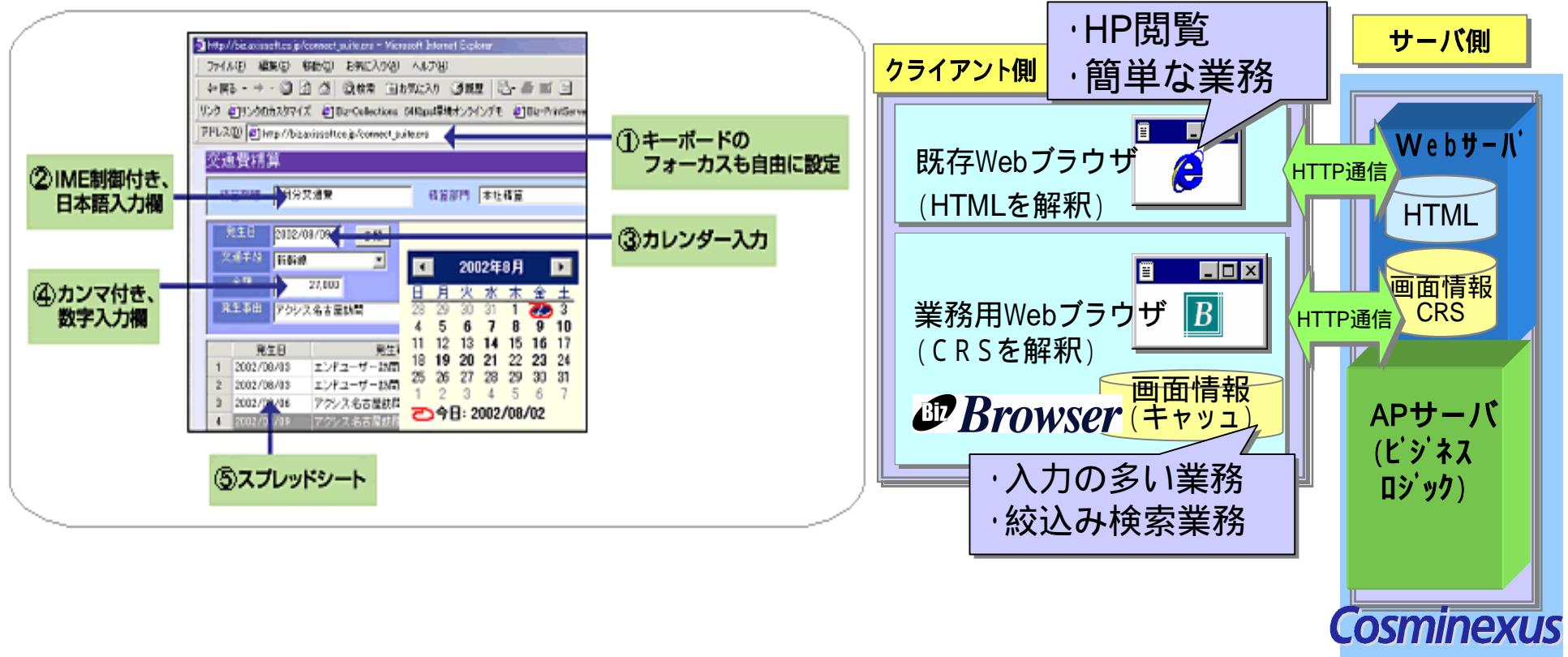
▶ 快適な画面レスポンス



動的データとキャッシュデータを結合表示することで、通信量を少なくでき、従来型のC/Sシステムに匹敵するクイックレスポンスを実現



業務システムに適した操作性



業務生産性を高める各種機能を装備
 本セッションの後半でPDA対応機能についてご紹介します。

「エンドユーザーの使いやすさ」と「開発者の開発しやすさ」が選択理由

次世代代理店オンラインシステム

【選択理由】

- 表示レスポンスの速さ
- ユーザビリティの高い画面操作
- 開発・保守における生産性の高さ

総合調達システム(EDIシステム)

【選択理由】

- クライアント/サーバ方式と同等のユーザビリティ
- タブ画面における画面間の遷移レスポンスの速さ
- 既存Webブラウザとのシームレスな連携

物流システム(受注から納品までのトータルシステム)

【選択理由】

- エミュレータと同等のユーザビリティ
- HTML画面と同等の画面表現力



オンライン業務のWeb化対応ソリューション

HITACHI Inspire the Next

XMAP3 Version 4

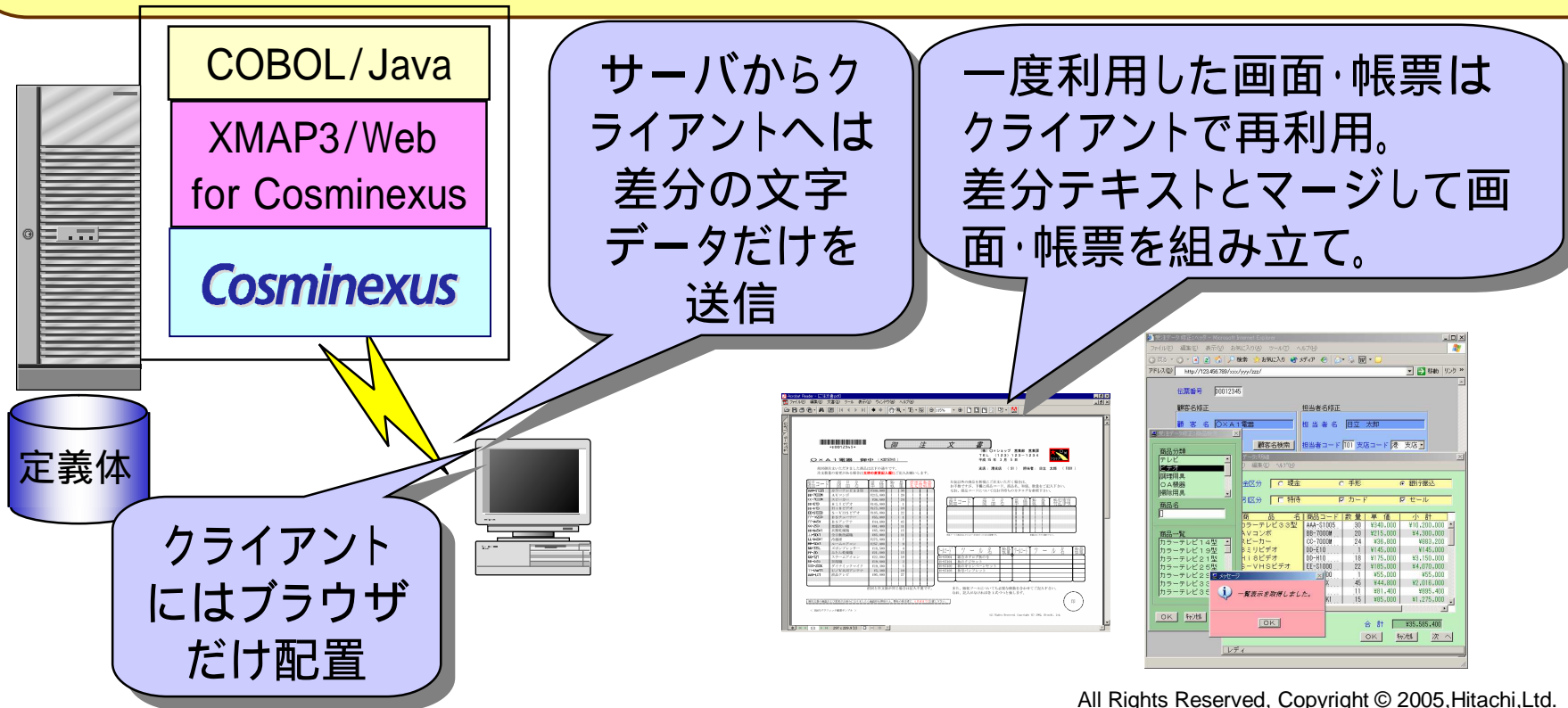
▶ ファンクションキーによる画面遷移、日本語入力やカーソルの自動制御、キーの機能をカスタマイズしてデータエントリ業務を強力にバックアップ。

The screenshot displays several overlapping browser windows from Microsoft Internet Explorer. The windows show various parts of the XMAP3 web application, including a product selection screen, a confirmation screen, and a payment method selection screen. The interface is in Japanese and features a green and white color scheme. A red arrow icon is visible in the top left corner of the yellow callout box.

日本語入力は自動立ち上げ

入力データチェックやカーソルの自動スキップを標準装備

- ▶ サーバからクライアントへは文字データだけを送信し、画面・帳票の組み立てをクライアントで実行。ダウンロード性能に依存しない高速処理を実現。
- ▶ クライアントにインストール不要のリッチクライアント製品。必要なリソース類は自動的にサーバからダウンロードされるためクライアント管理が不要。ソフトウェアや画面・帳票などは常に最新状態で自動配布。管理費削減。



検討課題	製造業ユーザでのXMAP3/Web for Cosminexus選定理由
性能の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・サーバとクライアント間は差分のデータだけを送信することでデータの少量化を実現
生産性向上	<ul style="list-style-type: none"> ・容易に開発できる専用エディタを提供 ・仕様の早期確定を支援する画面遷移シミュレータ ・プログラミングの整合性を取れるように定義した画面・帳票保守情報をリスト出力 ・既存資産を流用するユティリティを提供
クライアント台数増加	<ul style="list-style-type: none"> ・クライアントが増えても管理しなくて済むよう、クライアントはブラウザだけあれば、必要なリソース類は全て自動的にダウンロードし、管理費を削減 ・アクセス量が増えたり、急激なサーバ負荷が発生しても、負荷分散・優先制御をフロント・バックの両方で実現
ホスト端末型業務の維持	<ul style="list-style-type: none"> ・メインフレームと同等の画面単位トランザクション処理に対応した手続き型プログラミングが可能



EUR Formは、従来の紙の帳票とまったく同じイメージの電子フォームです。

< 従来の申請業務は... >

紙の帳票を郵送したり

または

Word/Excel文書をメールに添付したり

または

入力し辛いHTMLだったり

< EUR Formを適用した申請業務なら... > 帳票イメージのまま申請処理できるので、手続きがスムーズ

帳票イメージで申請し、

ワークフロー
など

帳票イメージで承認。

もちろん、印刷結果は従来の紙帳票と同じ。

電子フォーム作成は、既存のWord/Excel帳票を取り込んで簡単に作成

EUR Formの電子フォームなら、手書き感覚で入力可。入力チェックで入力ミスも防げます。

- ・ローカル保管
- ・印刷
- ・添付ファイル
- ・ページめくり
- ・ズーム機能

- 入力データ種別の制限
- ・全角
 - ・半角
 - ・英数字・記号(半角)
 - ・数字(半角)
 - ・カタカナ(半角)

入力文字コードの制限
(Shift-JIS / Unicode)

ドロップダウン
リストから選択

入力文字数の制限
(制限を越えたら
その場でエラー)

日立〇〇〇〇保険 加入申込書

申込日 2004年2月3日 申込区分 継続

氏名 ヒタチ タロウ
日立 太郎

生年月日 1971年 3月 4日 性別 男

住所 神奈川県横浜市〇〇区
△△町1-22

電話番号 045-000-2345

契約者との職種	氏名	生年月日	性別	基本口数	傷害口数	健康状態
0.本人	ご記入は不要です。					
1.配偶	日立 花子	1972/5/6	男			問題なし
2.子供	日立 一郎	2000/7/8	女	50	5	問題なし

加入内訳

契約口数	基本口数	傷害口数	掛け金額合計
200	155		23,100

ラジオボタン
クリックすると
楕円で囲まれます。

数値の
桁区切り表示

JavaScriptで
自動計算

カーソルをあてた時に、データ入力を補助するヒントを表示可能
(バルーンヘルプ)

指定範囲
(範囲を超えたらその場でエラー)

自治体電子申請システム、製造業社内稟議システムでの適用

【従来の課題】

Web(HTML)画面への入力

- ・表現力が弱く、申請書等の紙に手書きするイメージからかけ離れている
- ・常にサーバ接続状態での利用
入力に時間のかかる帳票ではタイムオーバーの可能性
- ・ユーザの環境に帳票として保存ができない
入力途中の帳票の一時保存や入力済みの帳票の保存(控え)ができない。

紙の帳票への手書き入力

- ・FAXや郵送により取得、
バックエンドシステムには手入力



【EUR Form選定の理由】

ユーザ側のメリット

- ・今までどおりの見慣れた帳票
イメージで入力が可能
- ・オフラインにて入力可能

ユーザ側/管理者側のメリット

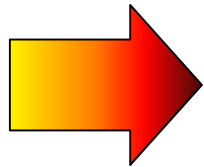
- ・Webブラウザの印刷機能
ではなく、書式印刷機能により、
設計時に指定した通りに
(用紙サイズ、用紙向き、余白
等) 印刷可能。

管理者側のメリット

- ・申請画面の開発に、既存帳票の
Word、Excelを有効活用できる

Macromedia Flex採用の背景

コンシューマ向けWeb対応ソリューションに求められる要件
直感的でユーザフレンドリーなマンマシンインタフェース
PC、情報端末、携帯電話などマルチデバイス対応



普及率の高いFlash Player *と連携する



(注*) PCでの普及率=約98%

FLEXと連携できる多彩なFlash Player搭載デバイス

携帯電話



PDA



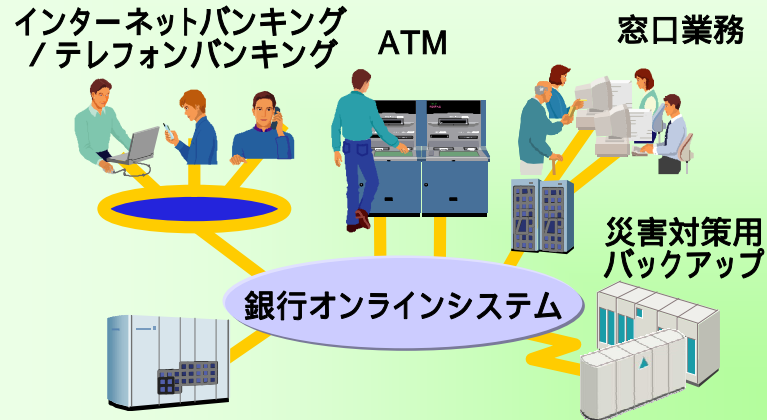
デジタルTV



その他のデバイス



金融システム



交通情報システム



電子行政システム



コミュニティ情報サービス



Contents

1 様々なシステムのWeb適用の広がり

2 各種リッチクライアントの適用事例

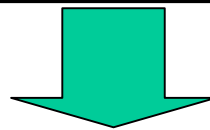
3 リッチクライアント選定について



適用システムに応じた要件を整理

システム利用者へのサービスレベル、
開発者の生産性、蓄積コンポーネントの利用を考慮

システム拡張性、他システム連携による影響を考慮



日立は多くのソリューション実績をベースに
お客様のシステムに合ったリッチクライアントソリューションを
ご提案いたします。

■ Cosminexus総合サイト cosminexus.com公開中



<http://www.cosminexus.com/>

**Cosminexus関連情報、
コラム等を提供**

**Eビジネス情報ポータルサイト
としてご活用ください。**

ご清聴ありがとうございました。
引き続きPDAソリューションをご紹介します。

Collaborative E Business

Enterprise
Portal

Business
Integration

Component
Development

cosminexus-s@itg.hitachi.co.jp